



表紙の説明&



作者高校生紹介

表紙作者紹介



▲井出葉月さん(表紙題字作成者)

富士宮北高校では、夏休み中に5回程度、富士宮市の河川清掃ボランティアを行っています。表紙は、方辺川の清掃を行ったときの写真です。地域の方々と交流しながら、富士宮市の環境について学んでいます。

議会に一言

富士宮北高校生徒会では、地域の河川清掃や、ゴミ拾いなど、ボランティア活動を積極的に行っています。今後さらに、ボランティア活動の幅を広げたいと考えています。

そこで、私たち高校生と議会とで協力をして、地域貢献できるボランティアを企画したいです。例えば、選挙の投票率UPに向けた活動や、デジタルデバイドの解消に向けた活動です。議会と協力することで、議会のことについても学ぶことができます。是非、ご検討をお願いします！

今回号の表紙は、富士宮北高校に作成していただきました。次号(12/1発行)は星陵高校が作成してくれます。乞うご期待ください！！

校風紹介(学校紹介)

こんにちは！富士宮北高校です。「宮北」の愛称で親しまれています。

普通科と商業科の二つの学科があり、進路希望に応じて多くの資格を取得することができます。

全国2位の敷地面積と、充実した設備を生かして、部活動も活発に行われています。昨年度は、陸上競技部、相撲部、男子ソフトテニス部、簿記部が、全国大会に出場しました。

また、隣接する富士特別支援学校富士宮分校と、文化祭や委員会活動を通じて交流もしています。先生方のサポートと、仲間との関わりの中で、楽しい学校生活を送っています。



▲エコカップ運動に取り組む生徒会



▲中央道の桜と生徒会

議会に一言へのお返事と編集後記

—— 若林 志津子 編集委員 ——

今、異常な暑さと新型コロナウイルス感染症が急速に広がっている中、書いています。早くコロナ禍が終息することを願います。

北校生から議会への提案について、投票率UPの取組は是非とも行いたい内容だと思います。高校生が政治に対し、何を思い何を期待するのか、率直な意見を聞き、具体的な取組ができれば良いなと思いました。

デジタルデバイド解消の取組は、コロナワクチン接種申し込みなどで実施されています。これからもデジタル社会は急速に進みます。その中で取り残される人を出さない視点は大切であり、議会で相談し実施できればと思います。

新型コロナウイルス感染症対策財源確保のため、今年度の議会だよりは、表裏表紙以外はフルカラー印刷から2色刷り印刷に変更されています。